

## トランスレーショナル研究を支援する組織バイオマーカーサービス

### 総合的な組織解析ソリューションで創薬プロセスを合理化

Invicroは、トランスレーショナル研究から臨床試験まで、エンドツーエンドの病理学サービスを提供しています。バイオテクノロジーおよび医薬分野の依頼者様と確かなパートナーシップを築き、創薬プロセスを前進させるために必要な知見が得られるよう、的確な研究デザインを策定します。当社のスタッフは、医学・科学はもちろん、法規制や研究開発実務についても豊富な知識と経験を有しており、基本的な組織免疫染色から複雑なカスタム化アッセイまで、治療領域を問わず創薬の全プロセスをサポートします。

### サービス提供分野



#### 研究開発実務

- 検体収集
- 法規制対応のサポート
- IVDキット開発のサポート



#### 免疫組織化学

- シングルアッセイおよび多重アッセイ
- 色素検出および蛍光検出
- Quanticell™による高感度、定量的IHC
- インハウス、ルーチンアッセイ用マーカー



#### ホールスライドイメージング (WSI)

- 明視野像
- 多重色素、蛍光像



#### 検体処理

- 肉眼所見
- 組織の処理・包埋
- 組織の切り出し



#### ISH / FISH

- プローブのカスタム設計
- 自動/手動染色
- 多重アッセイ



#### レポート作成

- 病理医によるスコア化
- 定量的画像解析



#### カスタムアッセイサービス

- アッセイの開発、最適化バリデーション
- de novo 抗体の開発

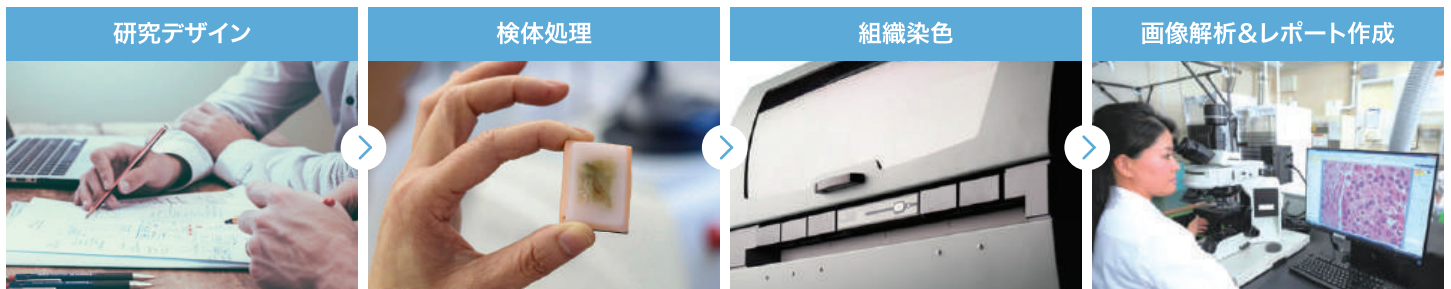
### アプリケーション

- 新規創薬ターゲットの同定
- 単一の組織切片で複数のターゲット抗原を検査
- 組織の形態を保ったまま免疫細胞の表現型をプロファイリング
- IHCとISH/FISHの併用により、1枚のスライドで遺伝子とタンパク質の共発現を解析
- 生物学的製剤(モノクローナル抗体、抗体薬物複合体、二重特異性タンパク質など)について予測される反応プロファイルを作成



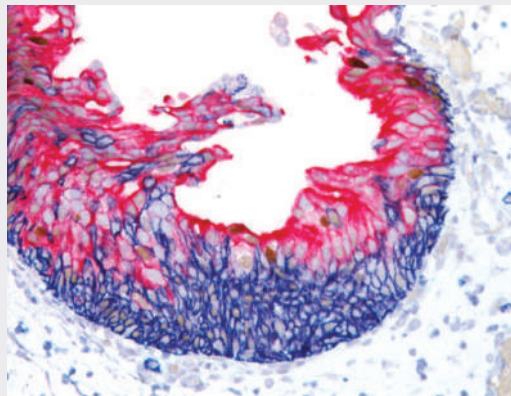
## プロジェクトごとのニーズにきめ細かく応える科学的アプローチ

Invicroの病理解析ソリューションは、研究デザインの策定から、検体収集、データ取得、画像解析まで、臨床研究を強力にサポートします。私たちは、研究を発展させる新たな発見のため、確かな科学的アプローチで依頼者様を支援します。



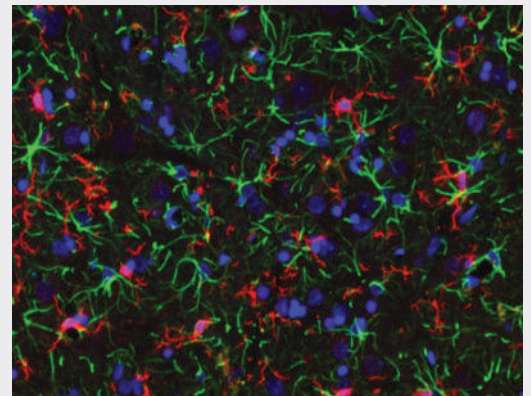
組織の空間関係を  
保ったまま、より多くの  
バイオマーカーを描出

多重色素像



CD44 (青) + p53 (茶、細胞核) + CK20 (赤)

多重蛍光像



DAPI (青) + GFAP (緑) + Iba-1 (ピンク)

### プラットフォームを選ばない柔軟性

Invicroは、豊富な経験と深い専門知識により、主要な染色プラットフォームのすべてに対応できる体制を整えています。当社のラボには Leica Bond、Biocare IntelliPATH FLX®とVALENT®, Dako Autostainer Link 48、Ventana DISCOVERY ULTRAが導入されています。

